

**CLUSTERPRO**  
**MC StorageSaver 2.3 for Windows**  
**インストールガイド**  
**(VMware vCenter Server 対応版)**

© 2018 (Jun) NEC Corporation

- はじめに
- 製品導入の事前準備
- 本製品のインストール
- 本製品の初期設定
- 本製品のアンインストール
- 注意・制限事項

## 改版履歴

版数	改版	内容
1.0	2018.4	新規作成
2.0	2018.6	商標の記載を修正

## はしがき

本書では、CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.3 for Windows の VMware vCenter Server 対応版 (以後 StorageSaverVC と記載します) のインストール方法および初期設定手順について説明します。

### (1) 商標および登録商標

- ✓ CLUSTERPRO は、日本電気株式会社の登録商標です。
- ✓ log4net は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。  
著作権、所有権の詳細につきましては、StorageSaverVC をインストール後、以下の LICENSE ファイルを参照してください。  
【インストールフォルダー】¥HA¥StorageSaverVC¥bin¥LICENSE.txt
- ✓ その他記載の製品名および会社名は、すべて各社の商標または登録商標です。
- ✓ なお、本書では®、TM マークを明記しておりません。

# 目次

1. はじめに.....	1
2. 製品導入の事前準備.....	2
2.1. 準備するもの.....	2
2.2. 動作要件.....	4
3. 本製品のインストール.....	7
3.1. インストール.....	7
3.2. インストール後の確認.....	12
3.3. ファイル構成.....	14
4. 本製品の初期設定.....	16
5. 本製品のアンインストール.....	17
5.1. ファイルのバックアップ.....	17
5.2. アンインストール.....	18
6. 注意・制限事項.....	20
6.1. 注意事項.....	20
6.2. 制限事項.....	20

# 1. はじめに

本書は、StorageSaverVC のインストールおよびアンインストールを行うシステム管理者を対象読者とします。

本書での表記規則について、下記のように定義します。

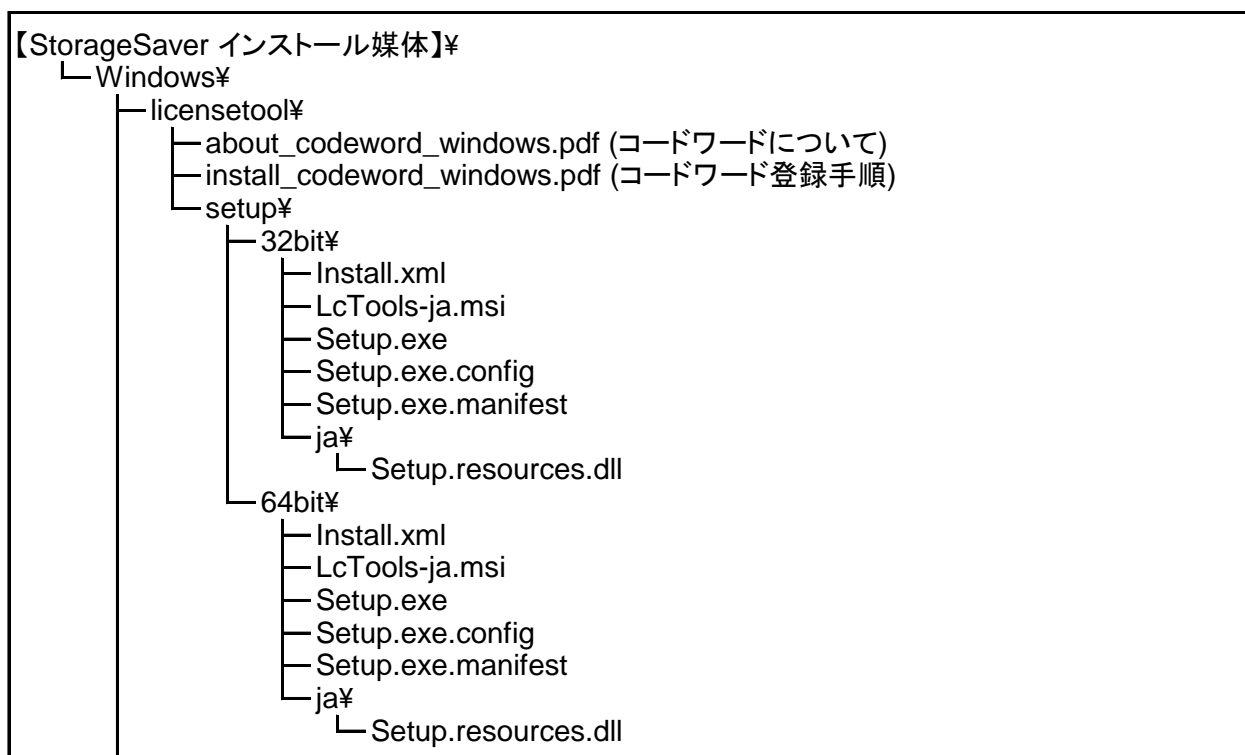
記号表記	使用方法	例
『』	画面名の前後	『プログラムと機能』が表示されます。
「」	参照するマニュアル名の前後 参照する章および章のタイトル 名の前後	「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.3 for Windows イン ストールガイド」を参照してください。 「9. メッセージ一覧」を参照してください。
【】	ファイル名およびフォルダー名 の前後	【インストールフォルダー】 ¥HA¥StorageSaverVC¥conf¥SSVC.config
[ ]	項目名の前後	[プログラムと機能] を選択してください。
斜体、太字	ボタン名	<b>OK</b> を押してください。

## 2. 製品導入の事前準備

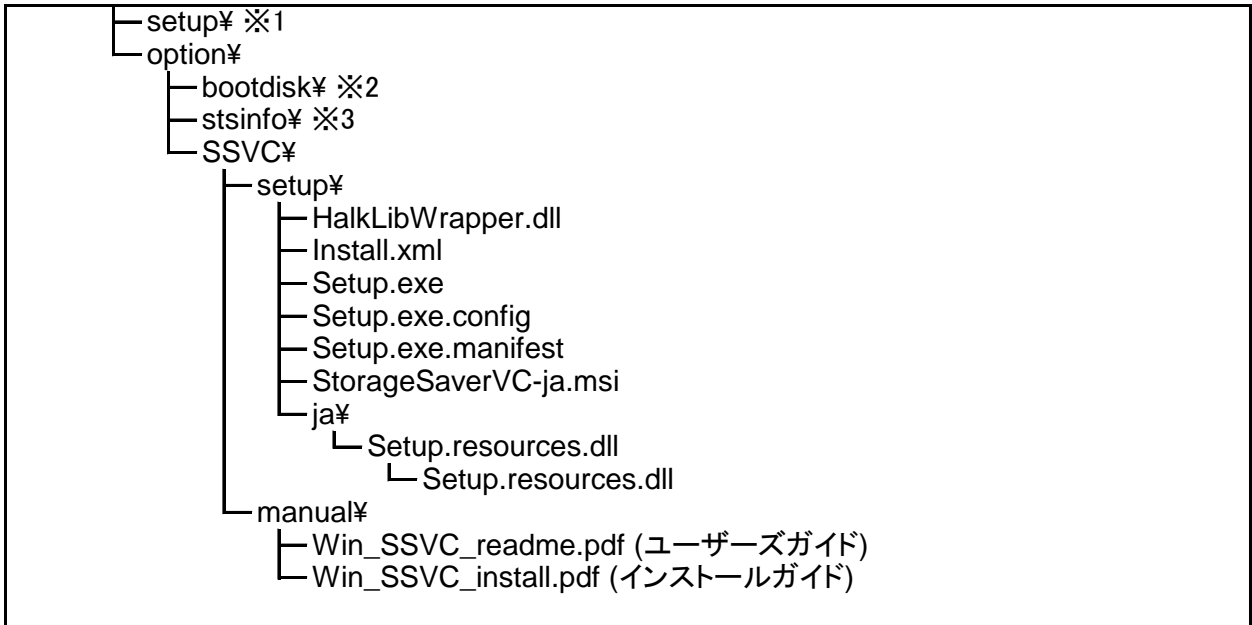
### 2.1. 準備するもの

本製品が含まれるインストール媒体を用意してください。  
本製品のインストーラーおよび各コンポーネントが、次のとおりインストール媒体に収録されていることを確認してください。

・インストール媒体の構成図



※次ページに続きます。



※1 option 配下以外の構成は、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.3 for Windows インストールガイド」を参照してください。

※2 bootdisk 配下の構成は、「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) インストールガイド」を参照してください。

※3 stsinfo 配下の構成は、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.3 for Windows 間欠障害監視機能 インストールガイド」を参照してください。

## 2.2. 動作要件

- (1) ソフトウェア要件  
本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 3.5 が必要となります。

本製品を導入する場合は、事前に Microsoft .NET Framework 3.5 をインストールしてください。

・Microsoft .NET Framework 3.5 のインストール手順

[ スタート ] メニュー - [ 管理ツール ] - [ サーバー マネージャー ]

上記手順で、[ サーバー マネージャー ] が表示されるので、[ 役割と機能の追加 ] を選択してください。

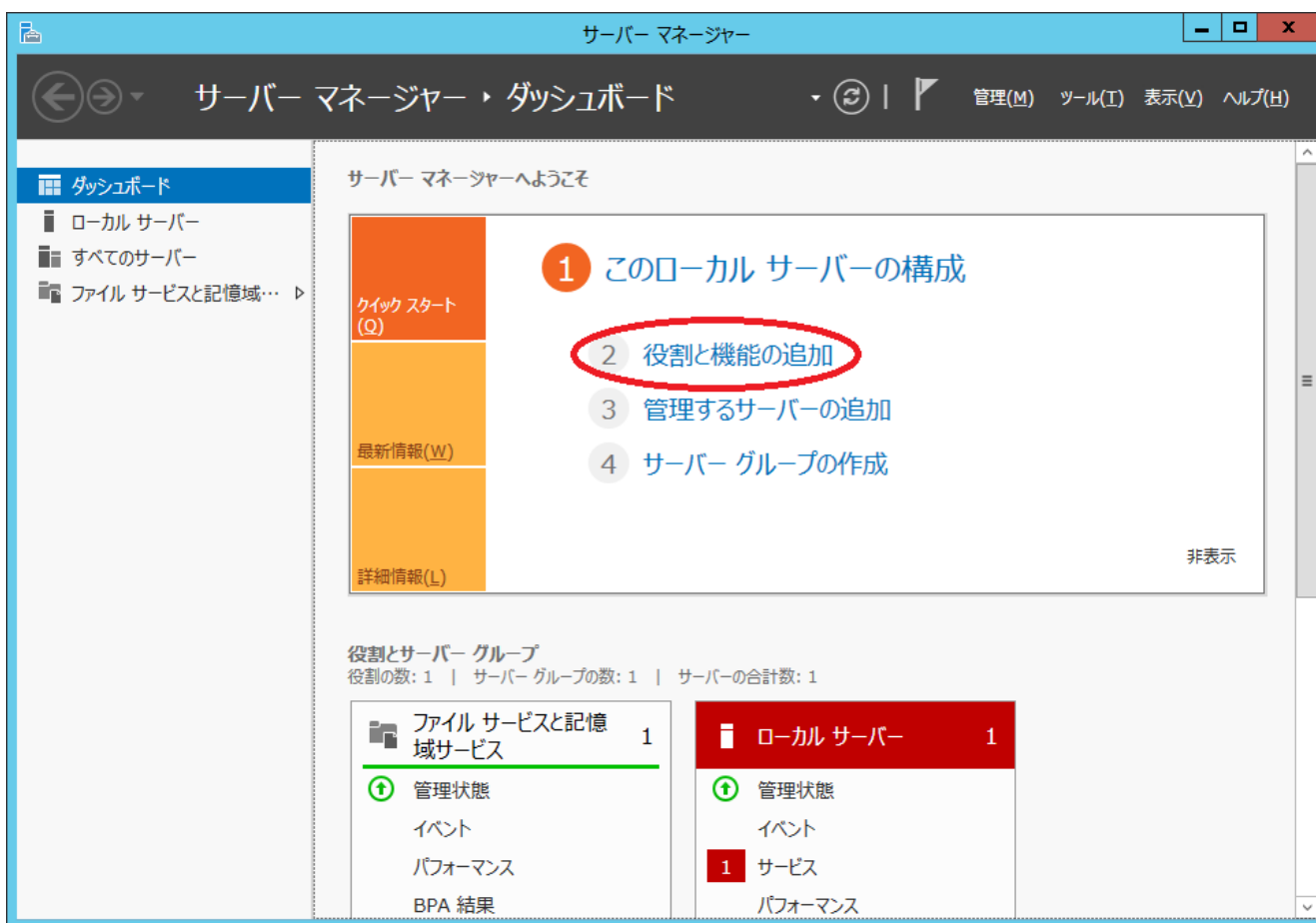


図1 サーバー マネージャー画面



[ 役割と機能の追加ウィザード ] が表示されますので、  
[ .NET Framework 3.5 Features ] - [ .NET Framework 3.5 ] に  
チェックを入れ、画面の指示にしたがい、インストールしてください。

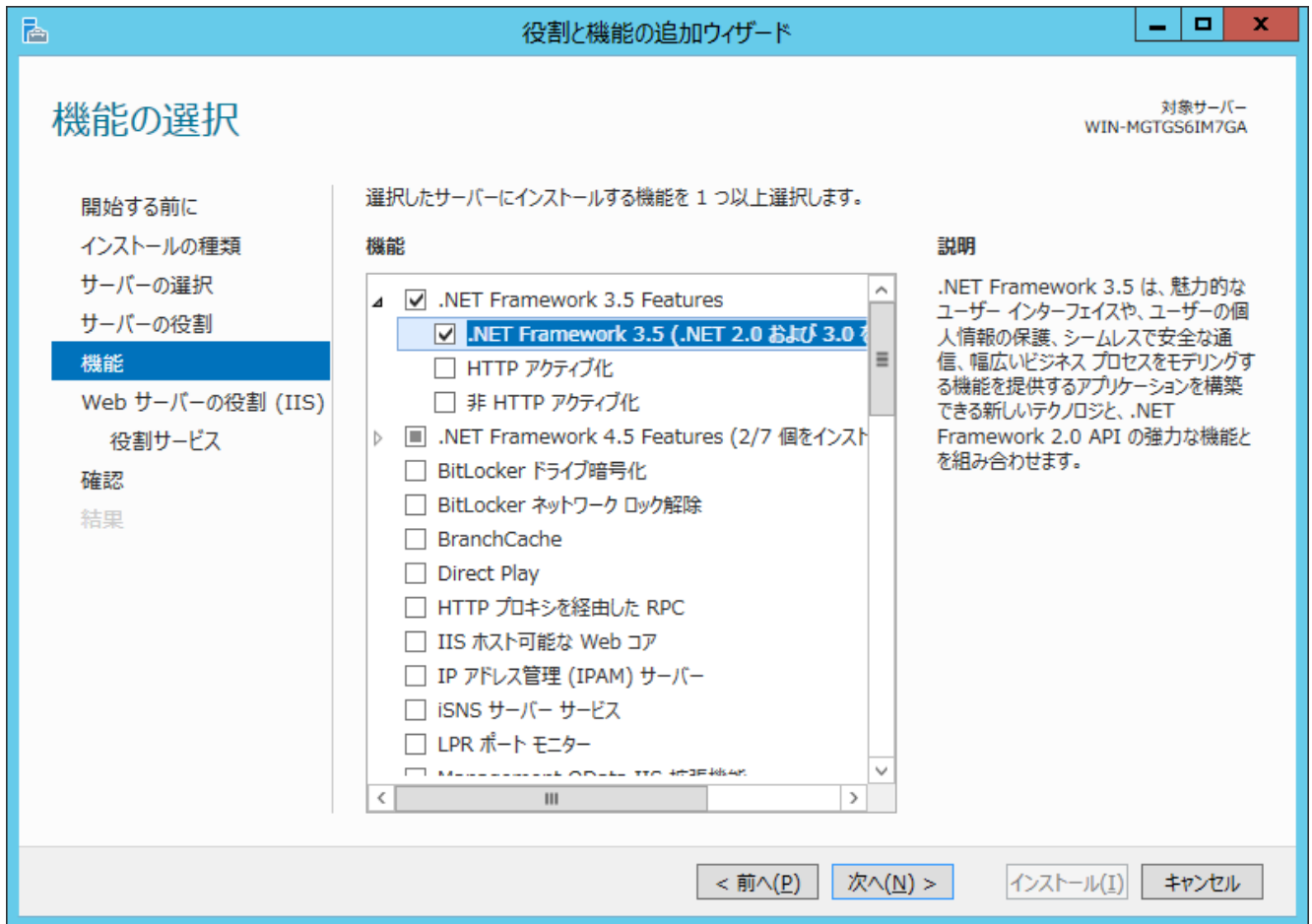


図 2 役割と機能の追加ウィザード

.NET Framework 3.5 がインストールされているかどうかは  
 [ 役割と機能の削除ウィザード ] で確認できます。  
 [ 役割と機能の追加ウィザード ] - [ 開始する前に ] 画面で、[ 役割と機能の削除ウィザードの起動 ]  
 を選択すると下記画面が表示されます。  
 [ .NET Framework 3.5 Features ] - [ .NET Framework 3.5 ] がチェックできる場合、  
 インストールされています。

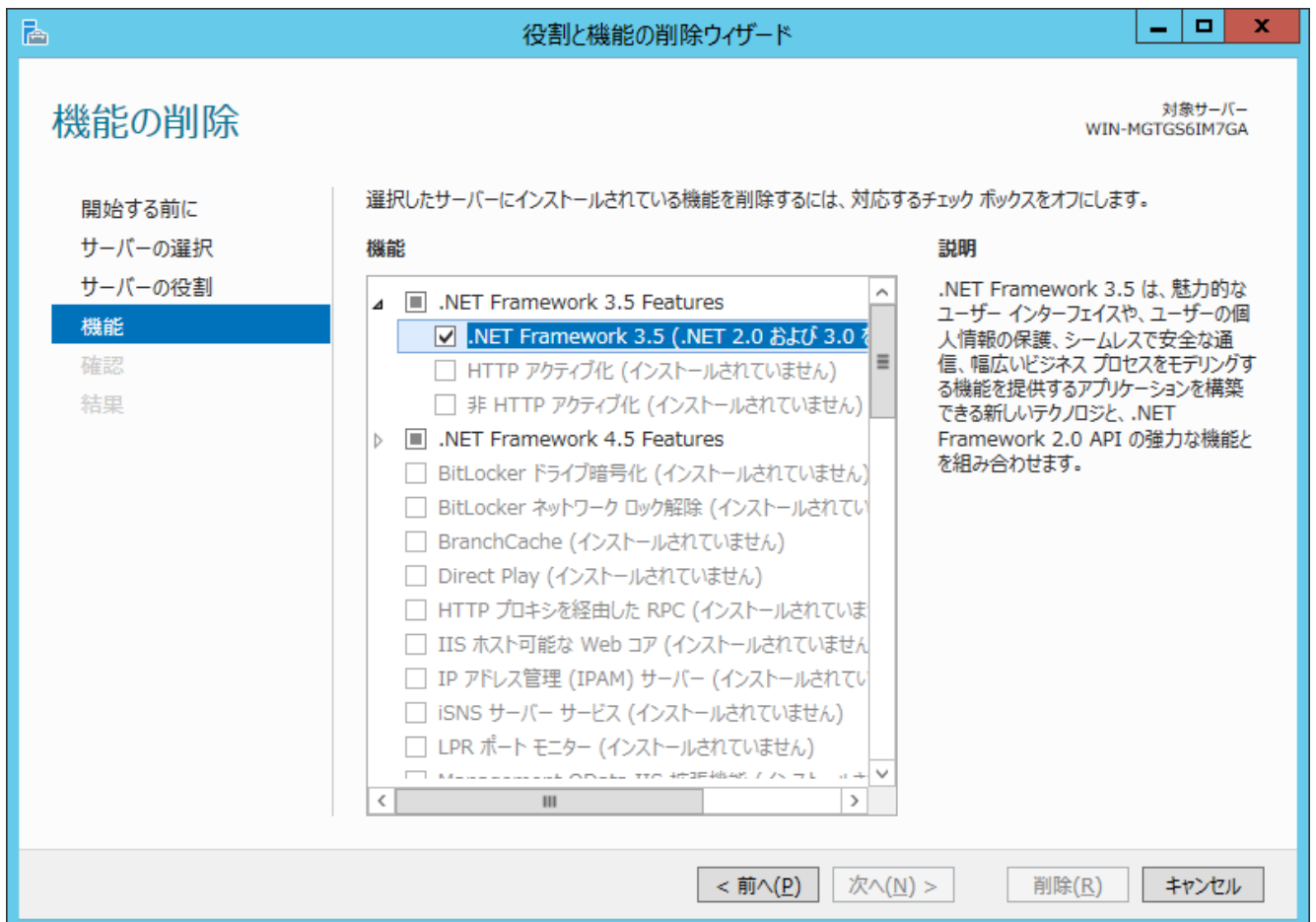


図3 役割と機能の削除ウィザード

### 3. 本製品のインストール

#### 3.1. インストール

本製品のインストール手順について説明します。

- 
- 注意
- ・インストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。
  - ・OS 上に Microsoft .NET Framework 3.5 がインストールされていない状態で、本製品のインストールを開始すると、「.Net Framework 3.5 がインストールされていません。」というメッセージが表示されます。その場合は「2.2 章 動作要件」(1) で説明した Microsoft .NET Framework 3.5 を先にインストールしてください。
  - ・インストール前にライセンスツールのインストールと、コードワードの登録を行ってください。手順は、「コードワードについて」と、「コードワード登録手順」を参照してください。
- 

- (1) 本製品が含まれるインストール媒体を CD/DVD ドライブに挿入してください。
- (2) 【Setup.exe】を実行してください。  
※【Setup.exe】の所在については、「2.1.準備するもの」のインストール媒体の構成図を参照してください。

実行すると下記画面が表示されますので、**次へ(N)** を押してください。



図 4 インストーラ準備画面

- (3) インストール先のフォルダーを指定します。  
指定したフォルダー配下に "HA¥StorageSaverVC" フォルダが作成され、各ファイルがそのフォルダーにインストールされます。  
デフォルトのインストール先フォルダーは、Windows がインストールされているドライブ (%WINDIR%) の Program Files フォルダ、通常は "C:¥Program Files" です。  
デフォルトの設定でインストールする場合は、**次へ(N)** を押してください。



図5 インストール先のフォルダー表示画面

インストール先を変更する場合は、直接インストール先を入力するか **参照(R)** を押してください。  
**参照(R)** を押した場合、下記画面が表示されます。  
インストールするフォルダーを入力もしくは選択して、**OK** を押してください。

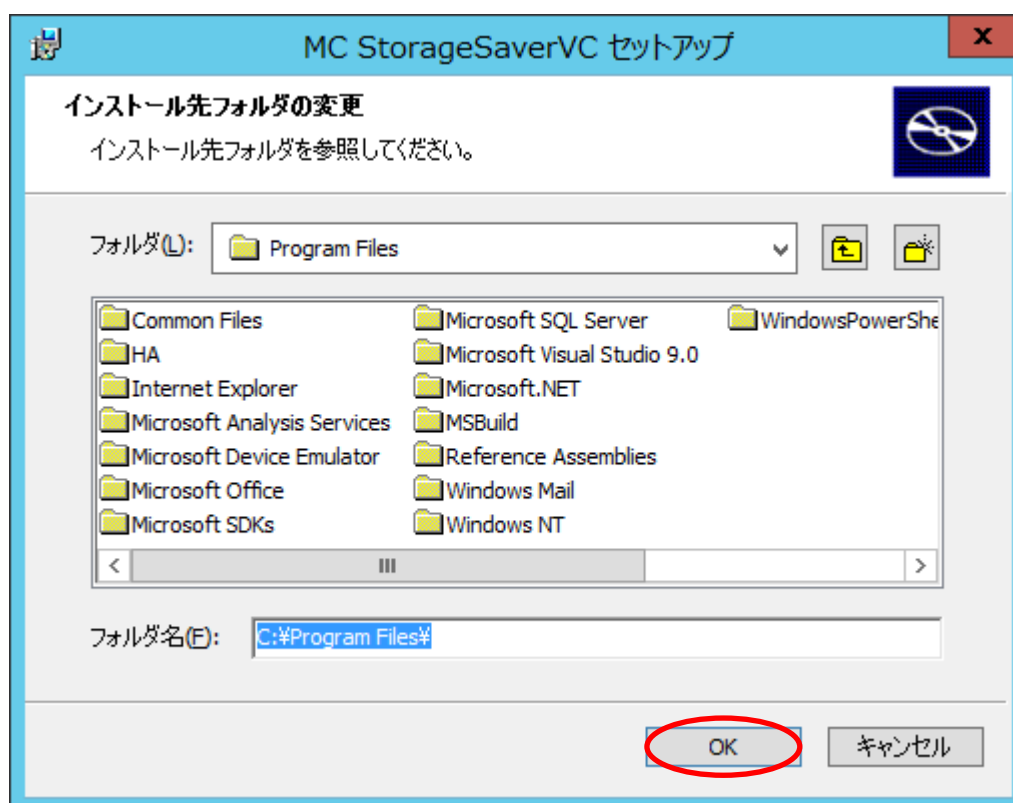


図 6 インストール先のフォルダー変更画面

---

**注意** インストール先のフォルダーには、ネットワークドライブ上のフォルダーは指定できません。必ずローカルドライブ上のフォルダーを指定してください。

---

- (4) **インストール(I)** を押してインストールを開始してください。

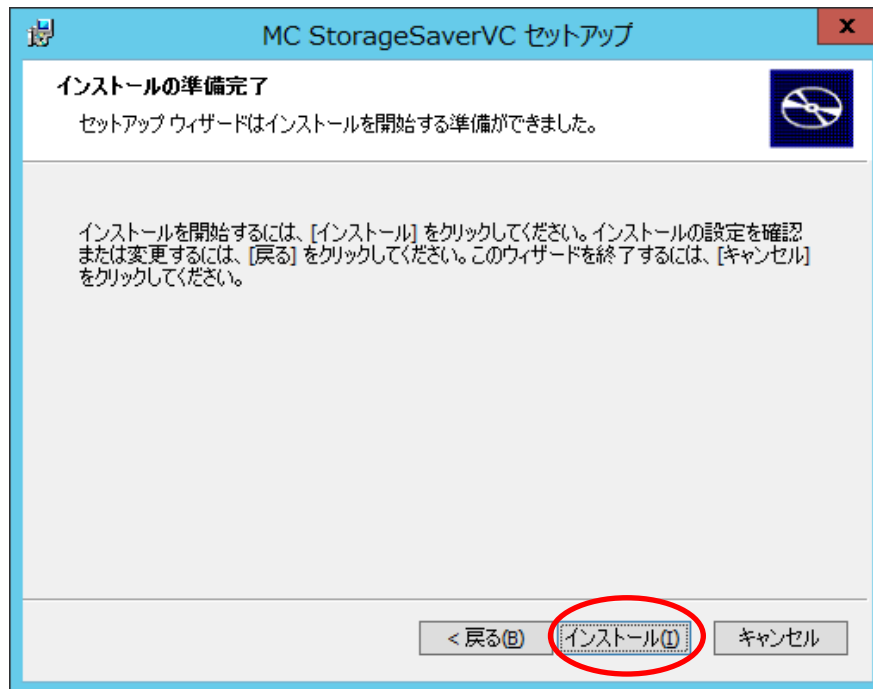


図 7 インストール開始画面

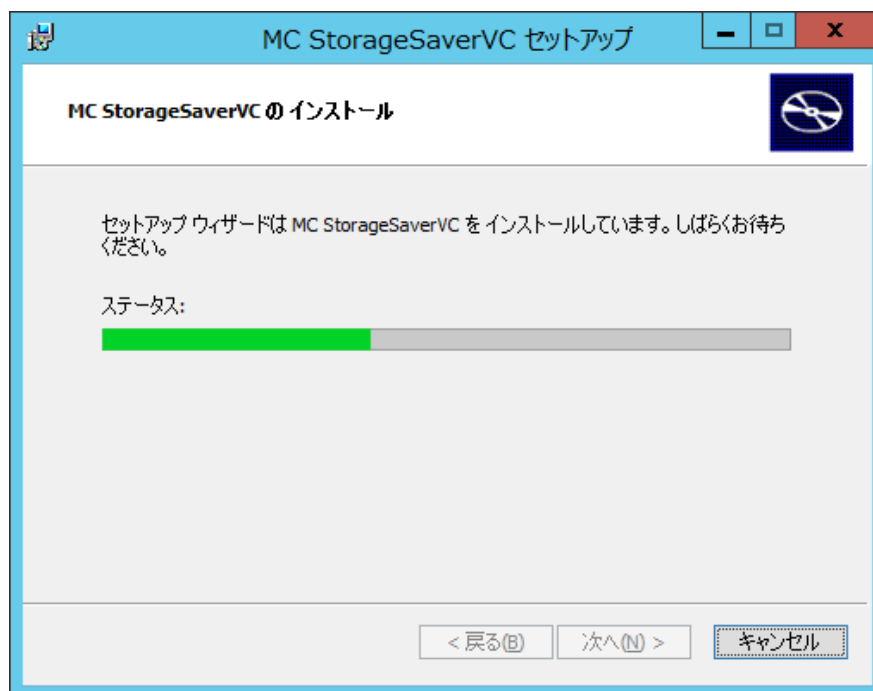


図 8 インストール中の状態

- (5) 本製品のインストールが完了し、下記画面が表示されます。  
**完了(F)** を押して【Setup.exe】を終了してください。



図9 インストール完了画面

以上で、本製品のインストールは終了です。

### 3.2. インストール後の確認

- (1) 『プログラムと機能』で本製品がインストールされていることを確認してください。

[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ プログラムと機能 ]

上記手順により、『プログラムと機能』を表示します。

一覧に [ MC StorageSaverVC ] が登録されていることを確認してください。

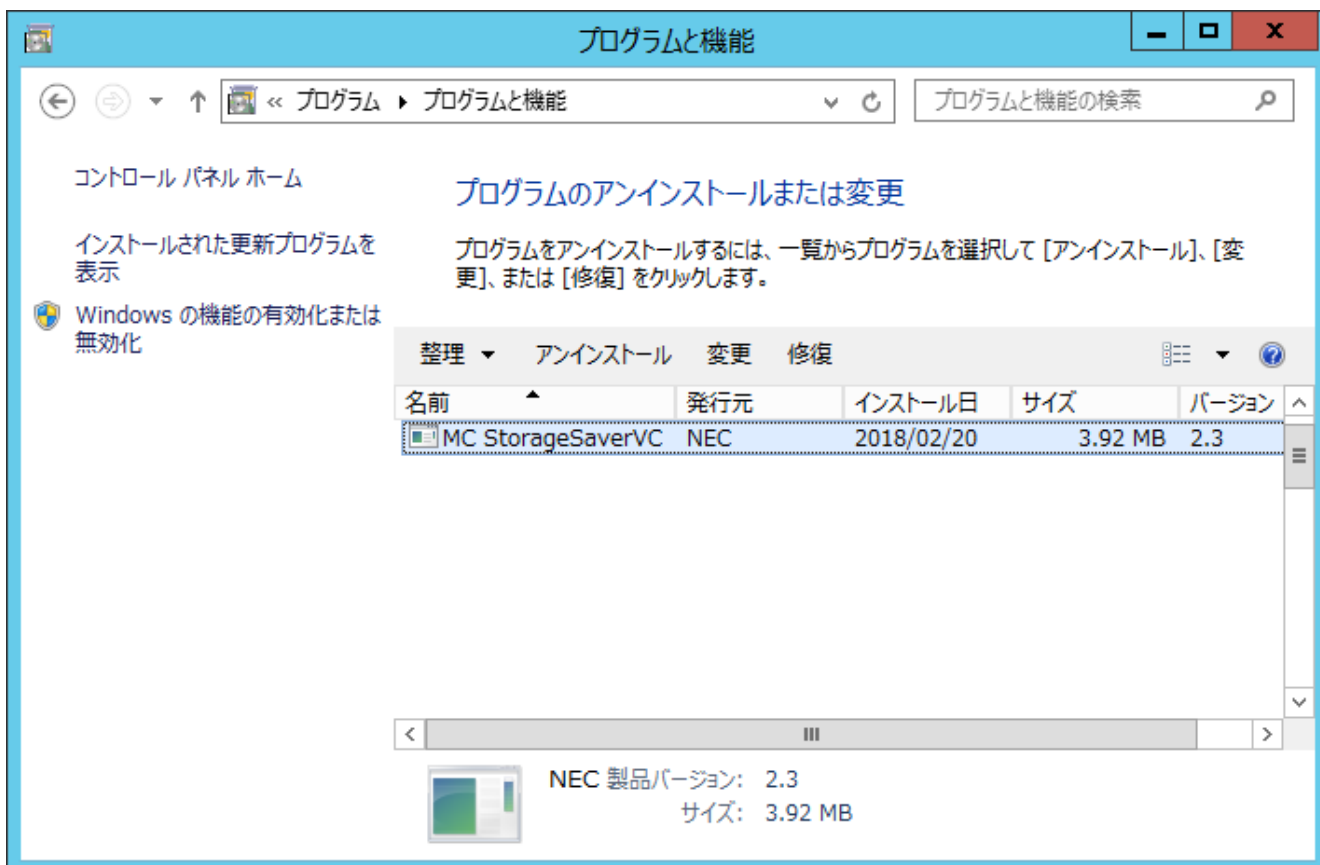


図 10 『プログラムと機能』



(2) 『サービス』に本製品のサービスが登録されていることを確認してください。

[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ 管理ツール ] - [ サービス ]

上記手順により、『サービス』を表示します。『サービス』で表示される内容が下記と同じことを確認してください。

- ・ [ 名前 ]: [ HA StorageSaverVC ]
- ・ [ スタートアップの種類 ]: [ 自動 ]
  
- ・ [ 名前 ]: [ HA StorageSaverVC SSVcwatch ]
- ・ [ スタートアップの種類 ]: [ 自動 ]

---

**注意** インストール直後には、サービスを自動起動しません。設定ファイルの設定後、個別にサービスを起動してください。  
設定ファイルの設定やサービスの起動については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.3 for Windows ユーザーズガイド (VMware vCenter Server 対応版)」を参照してください。

---

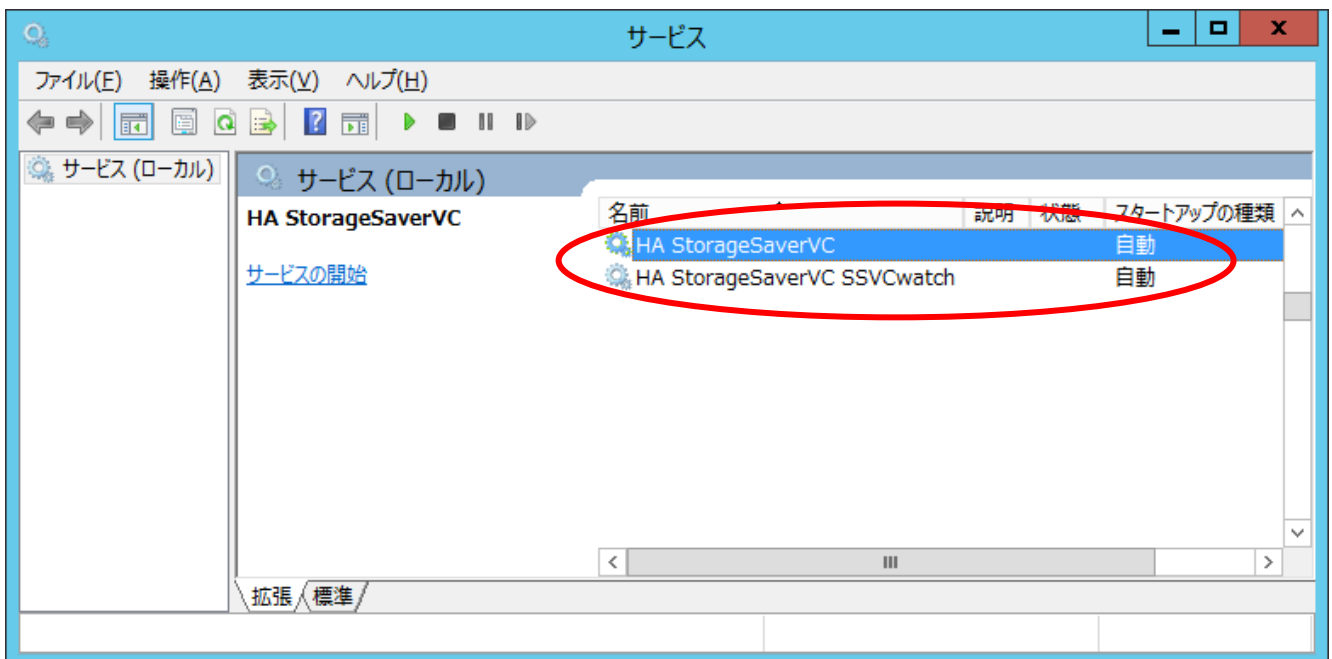
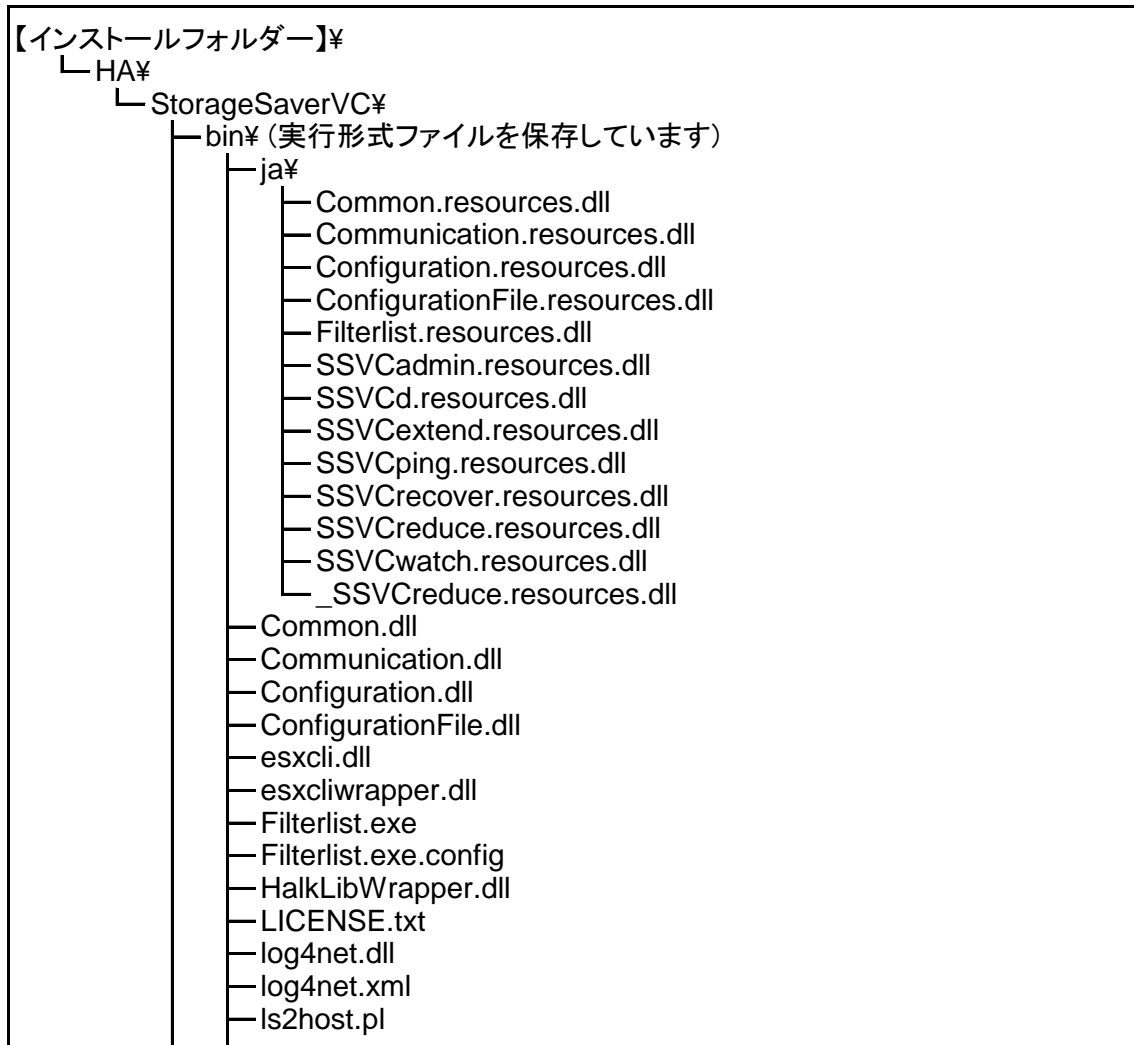


図 11 『サービス』

### 3.3. ファイル構成

下記のとおり本製品がインストールされていることを確認してください。

※【インストールフォルダー】のデフォルトパスは、"C:\Program Files" です。



※次ページに続きます。

- SSVCAadmin.exe
- SSVCAadmin.exe.config
- SSVCD.exe
- SSVCD.exe.config
- SSVCExtend.exe
- SSVCExtend.exe.config
- SSVCLog.dll
- SSVCPing.exe
- SSVCPing.exe.config
- SSVCrecover.exe
- SSVCrecover.exe.config
- SSVCreduce.exe
- SSVCreduce.exe.config
- SSVCwatch.exe
- SSVCwatch.exe.config
- Userctrl.exe
- \_SSVCreduce.exe
- \_SSVCreduce.exe.config
- conf¥ (設定ファイルを保存しています)
  - SSVC.config
  - SSVC.config.default
  - SSVC.filter
- log¥ (ログファイルを保存しています)

## 4. 本製品の初期設定

「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.3 for Windows (VMware vCenter Server 対応版)」を参照してください。

## 5. 本製品のアンインストール

### 5.1. ファイルのバックアップ

設定ファイルやログファイルが必要な場合は、事前にバックアップしてください。  
バックアップ対象のパスは下記のとおりです。

設定/ログファイル

【インストールフォルダー】¥HA¥StorageSaverVC 配下

・conf

設定ファイルを保存しています。

・log

トレースログファイルを保存しています。

※【インストールフォルダー】のデフォルトパスは、"C:¥Program Files" です。

---

補足 インストール後に作成されたフォルダーやファイルは削除されません。

---

## 5.2. アンインストール

本製品のアンインストール手順について説明します。

**注意** ・アンインストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。

- (1) 本製品を起動している場合は、本製品のサービスを [ HA StorageSaverVC SSVcwatch ]、[ HA StorageSaverVC ] の順に停止してください。
- (2) 下記手順により本製品のアンインストールを行います。  
[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ プログラムと機能 ] を選択してください。
- (3) 『プログラムと機能』が表示されますので、[ MC StorageSaverVC ] を選択し、**アンインストール** ボタンを押してください。

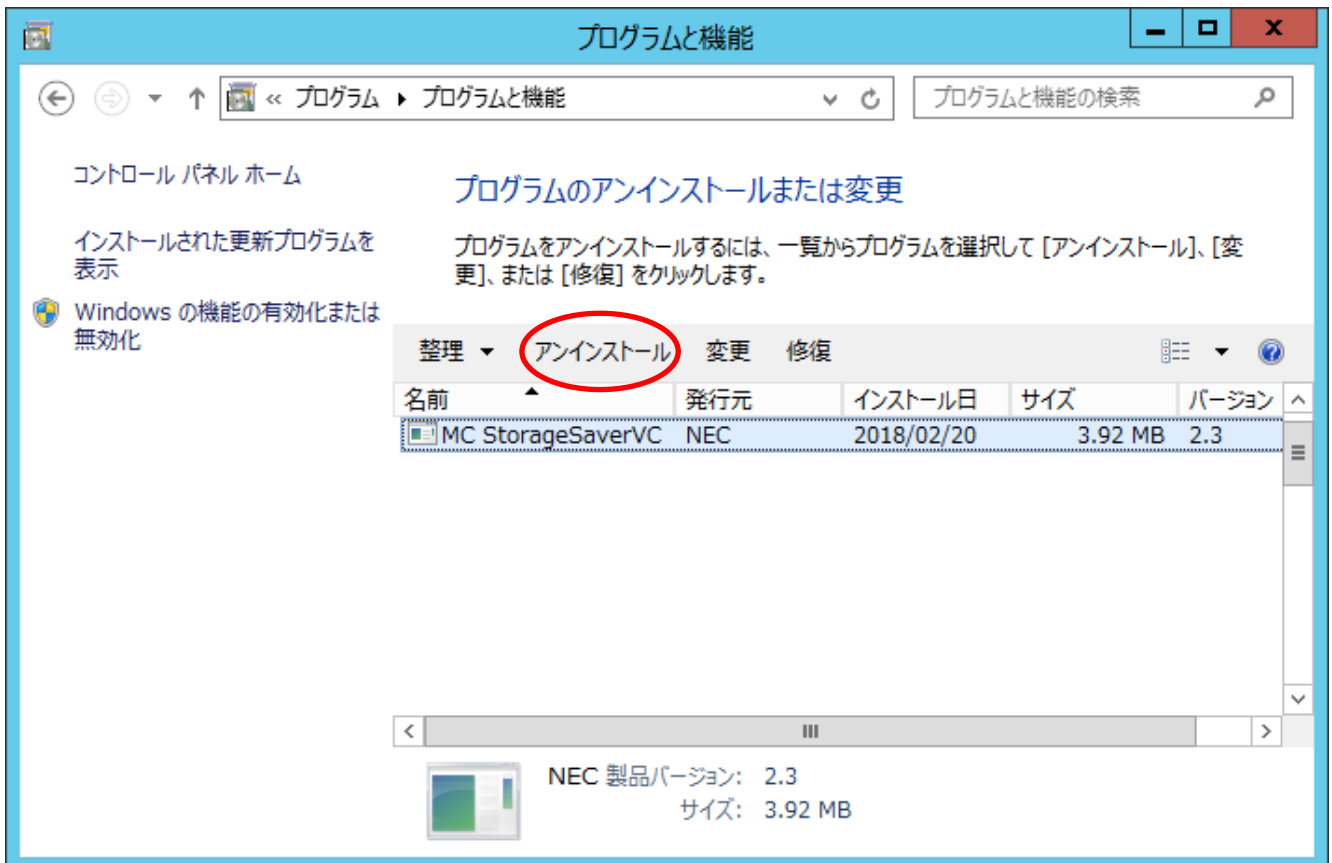


図 12 『プログラムと機能』

- (4) **アンインストール** ボタンを押すと下記画面が表示される場合があります。  
**はい(Y)** を押すと本製品のアンインストールが開始されます。

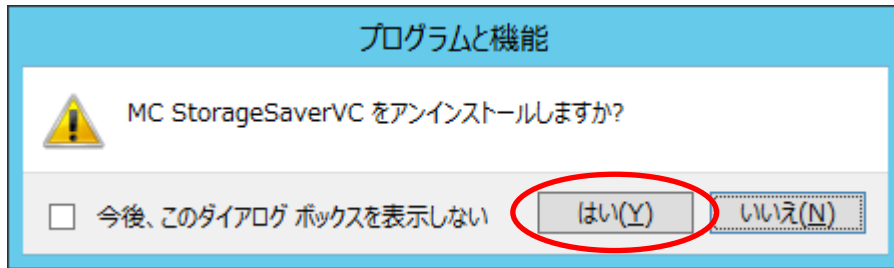


図 13 削除確認画面

- (5) 不要なファイルを削除します。  
アンインストールにより削除されるのは、インストール時に作成されたフォルダーおよびファイルのみです。  
設定ファイル・ログファイルなど運用時に作成されたファイルについては、削除されません。  
これらのファイル (インストールフォルダー配下) が不要な場合は、削除してください。

---

注意 上記アンインストール作業では、下記のソフトウェアは削除されません。  
・ Microsoft .NET Framework 3.5

---

以上で、本製品のアンインストールは終了です。

## 6. 注意・制限事項

### 6.1. 注意事項

- インストールおよびアンインストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。
- OS 上に Microsoft .NET Framework 3.5 がインストールされていない状態で、本製品をインストールしようとした場合、「.Net Framework 3.5 がインストールされていません。」というメッセージが出ます。必ず、事前に Microsoft .NET Framework 3.5 をインストールしてください。
- インストール先のフォルダーにはネットワークドライブ上のフォルダーを指定できません。必ずローカルドライブ上のフォルダーを指定してください。
- インストール後、本製品のサービスは自動で起動しません。設定ファイルの設定後、個別に起動してください。
- アンインストールを開始する前に、本製品のサービスを終了させてください。
- インストール後に編集したファイルは、アンインストール時には削除されません。不要な場合は、アンインストール後、別途削除してください。
- 『サービス』を表示したまま本製品のアンインストールを行うと、まれに [HA StorageSaverVC] サービスが削除されない場合があります。最新の状態に更新を行っても削除されない場合は、コンピューターを再起動してください。

### 6.2. 制限事項

なし



CLUSTERPRO  
MC StorageSaver 2.3 for Windows  
インストールガイド  
(VMware vCenter Server 対応版)

2018 年 6 月 第 2 版  
日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目 7 番 1 号  
TEL (03) 3454-1111(代表)

© NEC Corporation 2018

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。  
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

保護用紙